

安心・安全への支援

ヘルプマークのストラップを配布しています。

ヘルプマークは、内部障がいや難聴などにより、外見から分らなくても援助や配慮が必要なことを周囲に知らせるためのものです。

このマークを身に着けた方が困っているようであれば、声をかけるなどの思いやりのある行動をお願いします。



ヘルプマークの
ストラップ配布場所 東成区役所 保健福祉課
TEL. 06-6977-9857

問い合わせ

福祉局障がい福祉課
TEL. 06-6208-8072 FAX.06-6202-6962

野良猫の問題解決を目指して!

大阪市では、「所有者不明猫(野良猫)適正管理推進事業」を実施しています。

この事業は、所有者不明猫をこれ以上増やさない、そして、地域住民と猫が共生するという考えに基づき、地域の合意のもと、猫の不妊去勢手術を行い、その一代限りの命となった猫を、地域の猫「街ねこ」として地域のみなさんが主体となって適正に管理する取り組みです。この取り組みにより、所有者不明の猫による様々な生活環境被害や猫の数が減っていくことが期待できます。

不妊去勢手術費用の一部

【オス5,000円、メス8,000円】を大阪市が負担します

詳しい内容につきましては
大阪市動物愛護相談室

TEL. 06-6978-7710

にご相談ください。



耳のV字カットは
「街ねこ」の印です



すぐできる! からす対策!



ごみの出し方を工夫することで、被害を防止したり減らすことができます。

- POINT.1 からすの餌となる生ごみや残飯を減らす。
- POINT.2 ネットなどを使用し、からすからごみを遮断する。
- POINT.3 からすから生ごみなどを見えないようにしてごみを出す。(新聞紙や紙袋などで包む)
- POINT.4 からすに狙われる時間を少なくするため、前夜からごみを出さない。

からすの被害を減らすため、地域ぐるみで協力し合い、取り組みを広げていくことが大切です。皆様のご協力をお願いします。

からすネット(防鳥ネット)を 貸し出します!

大阪市では、からすによるごみの散乱被害を防止するため、大阪市が収集するごみの持ち出し場所(概ね5世帯以上で利用されている場所)に、からすネット(防鳥ネット)を無償で貸し出します。

ご希望の方は
東部環境事業センター
TEL. 06-6751-5311 にご連絡ください。

高齢者福祉

公明党市会議員団の要望が実現!

敬老パス発行手数料3,000円が廃止されます!

2017年3月28日に大阪市営地下鉄の民営化が可決されました。民営化される2018年4月より敬老パス(敬老優待乗車証)の発行手数料3,000円が廃止され、乗車1回につき50円自己負担していただくだけになります!その他公明党は全駅でのエレベーターの複数ルート化、ホーム柵の設置、終電時間の延長、子ども無料パスの拡充なども要望しました!

年金請求書の手続き漏れがありませんか?

8月1日から老齢基礎年金を受け取るのに必要な期間(受給資格期間)が、「25年」から「10年」に短縮されました。対象となる方に黄色い封筒(A4サイズ)をお届けしています。

まだ請求手続きをされていない方は、

今すぐ「ねんきんダイヤル」TEL. 0570-05-1165 に電話で予約のうえ、年金事務所にて手続きを行ってください。

問い合わせ

福祉局保険年金課

TEL. 06-6208-7977 FAX.06-6202-4156



子育て支援

小中9年間を見通した英語教育の実施

今年度中に全市立小学校において、1年生から英語教育を始めます。

小学校 聞いて分る語彙を増やす。文字と音を結びつける力や話の内容を推測する力を養う。

中学校 ICT機器を活用しネイティブ・スピーカーも指導にわりさらなる充実を図る。

小中9年間を見通した英語教育を実施することで積極的に自分の考えや、意見を伝えることができる、英語コミュニケーション能力の育成を目指します。



公明党市会議員団の提案で実現! 高校生と市会議員との意見交換会

選挙権が年齢18歳以上に引き上げられさらなる若者の政治参加が進んでいます。次代を担う高校生と市会議員が政治や市政等に関して意見交換をし、今後大阪市がより良い自治体になるための参考にしたいと考え、7月27日・28日に初めて開催いたしました。



内容: 議会の概要説明、本会議場や委員会室、議員との意見交換会、市会構内の見学
対象: 大阪市立の高等学校在学の高校生。

高校生より税金の使われ方や万博やIR誘致、学校の統合、プログラミング教育、ICT教育、人口減少、地下鉄民営化、待機児童問題、高齢者福祉など、多岐にわたって質問があり、活発な意見交換がかわされました。終了後のアンケートでは「意見交換会に満足した。次回も同様のイベントがあれば参加したい。」「大阪市議会でもんなことをしているのかがよくわかり、身近に感じられた」等の感想がありました。